

- 問1 コートジボワールなどのアフリカ諸国では、カカオ豆のように特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済が強く依存している状況が見られます。このような経済の仕組みの名称と、それが抱える課題についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。 | 2. アパルトヘイトと呼ばれ、特定の人種を優遇する政策によって国内の経済格差が広がり、国際的な非難を受ける要因となっている。 | 3. 世界の工場と呼ばれ、安価な労働力を背景に工業製品を大量に輸出するが、都市部での深刻な環境汚染が課題となっている。 | 4. ヒンドゥー教徒の沐浴のように、特定の宗教的慣習に基づく観光資源に依存しているため、伝統文化の維持と開発の両立が課題となっている。 |
|--|--|---|---|
- 問2 ケニアの自然環境と農業に関する記述として、近年の取り組みや課題を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 国立公園内の野生動物をすべて家畜化することで、食料自給率を向上させている | 2. 伝統的な焼畑農業による森林減少を防ぐため、新しい農法の開発や環境研究が行われている | 3. イギリス領時代からのプランテーション農業をすべて廃止し、自給用の作物の栽培に限定している | 4. 砂漠化を食い止めるため、国内の全域でサバナを焼き払って大規模な放牧地を作っている |
|---|--|---|---|
- 問3 南アフリカ共和国で1990年代初頭まで行われていた、アパルトヘイト（人種隔離政策）と呼ばれる制度の背景とその後の動向について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 少数の白人が、黒人など多数の人種を差別・隔離する制度であったが、マンデラ氏らの運動や国際的な批判により廃止された。 | 2. 特定の農産物の輸出のみに頼るモノカルチャー経済から脱却するため、工業化を強制的に進めるための制度であった。 | 3. 独立後に発生した多部族間の武力衝突を抑えるために、特定の地域への居住を制限した治安維持のための制度であった。 | 4. ヨーロッパ諸国による植民地支配から脱却するために、アフリカの人々が団結して抵抗を行うことを目的とした思想であった。 |
|--|--|---|--|
- 問4 南アフリカ共和国における自動車工業の立地と生産体制について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 輸出に便利な沿岸部や、北部の主要都市に自動車工場が集中しており、ヨーロッパ系企業が生産の中心を担っている。 | 2. インド洋に面している地理的条件を活かし、生産された自動車のほぼ全量をインドや東南アジア諸国に輸出している。 | 3. 原材料となる鉄鋼を確保するため、内陸部の砂漠地帯にある鉄鉱石の採掘現場のすぐ隣に工場が配置されている。 | 4. 資源ナショナリズムの観点から外国企業の進出を制限しており、自国の国営メーカーのみが生産を行っている。 |
|--|--|--|---|
- 問5 世界の各州における人口と穀物生産量の割合を比較した際、アジア州は人口の数値に対して穀物生産量の数値が約3倍以上に達しているのに対し、アフリカ州は約1.6倍程度にとどまっています。このような統計的背景から推測される、アフリカ州で飢餓などの食料問題が深刻化しやすい理由として最も適切なものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 州全体の人口が世界で最も多く、生産された食料が完全に行き届かないため | 2. 穀物の総生産量は世界で最も多いが、その多くを輸出に回しているため | 3. 大陸の面積が他の州よりも極めて狭いため、耕作できる土地が不足しているため | 4. 一人あたりの穀物生産量が他の州と比較して極めて低い水準にあるため |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
- 問6 アフリカの多くの国々では、独立後も民族間の対立や紛争が絶えない状況が続いています。このような問題が頻発する歴史的な背景について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の民族分布や文化的なまとまりを無視して、経線や緯線を用いた人工的な国境線を引いたため。 | 2. 独立時にすべての国が急速な工業化を目指した結果、都市部と農村部の経済格差が広がり、特定の部族が富を独占する仕組みが作られたため。 | 3. 広大なサハラ砂漠の拡大によって居住可能な土地が減少したため、水資源をめぐる宗教の異なる民族同士が衝突するようになったため。 | 4. アフリカ諸国の首脳たちが独立後の団結を深めるために、あえて複数の民族が混在するように自ら国境線を設定し直したため。 |
|--|---|--|--|
- 問7 アフリカ大陸の略地図において、イギリスのロンドンを通る本初子午線（0度）から東に向かって15度ごとに経線を引いたと想定します。このとき、日本の標準時子午線である東経135度との間で、ちょうど6時間の時差が生じる位置にあるケニアの標準時子午線を選びなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 東経30度 | 2. 東経45度 | 3. 東経15度 | 4. 東経60度 |
|----------|----------|----------|----------|
- 問8 かつてオスマン帝国の支配を受け、その後のイギリスによる支配を経て1922年に独立を果たした、北アフリカに位置する国について述べた文として正しいものはどれですか。この国は、地中海と紅海を結ぶ国際的な海上交通の要所を国有化した歴史を持ち、近年ではエネルギー資源の開発によって経済成長を遂げています。 (2017年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. かつてフランス領インドシナと呼ばれた地域であり、現在はドイモイ政策によって工業化が進んでいる。 | 2. ムガル帝国の滅亡後にイギリスの植民地となった歴史を持ち、現在は情報技術（IT）産業が発展している。 | 3. 1950年代にスエズ運河の国有化を宣言し、近年は石油や天然ガスの産出が経済を支えている。 | 4. 古代アステカ文明の遺跡の上に首都が築かれており、北米自由貿易協定への参加を経て工業が発展した。 |
|--|--|---|--|
- 問9 アフリカ大陸の言語分布を説明した資料において、北アフリカではアラビア語が広く普及していますが、西アフリカから中部アフリカ、およびマダガスカルにかけての地域では、現在もヨーロッパ由来のある言語が公用語として広く使用されています。19世紀以降の植民地支配の影響によってこれらの地域に定着した、この言語は何ですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-------|----------|
| 1. フランス語 | 2. ポルトガル語 | 3. 英語 | 4. スペイン語 |
|----------|-----------|-------|----------|
- 問10 アフリカ諸国で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済を過度に依存する「モノカルチャー経済」の説明として、コートジボワールの事例をふまえて述べた次の文のうち、正しいものを選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. コートジボワールでは、輸出額の約28%を占めるカカオの生産が世界第1位であり、国際価格の変動が国内経済に大きな影響を与える。 | 2. コートジボワールでは、コーヒー豆の生産量が世界第1位であり、特定の農産物に依存しない多角的な農業経営が古くから行われている。 | 3. コートジボワールでは、西アフリカ特有の乾燥した気候を活かした綿花の輸出が世界第1位であり、これが国家財政を支えている。 | 4. コートジボワールでは、輸出額の大部分を天然ゴムが占めており、近隣のギニア湾沿岸諸国と協力して東南アジアへの輸出を拡大している。 |
|---|---|--|--|
- 問11 アフリカの国々の中には、ザンビアの銅やガーナのカカオのように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国家経済の大部分を依存している国が多く見られます。このような経済構造を何といいますか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|----------|--------------|
| 1. 知識集約型産業 | 2. 輸入代替工業化 | 3. 循環型経済 | 4. モノカルチャー経済 |
|------------|------------|----------|--------------|